



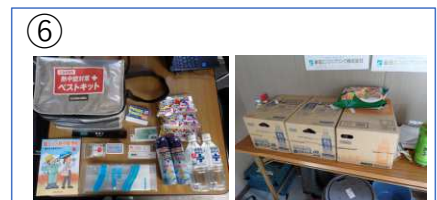
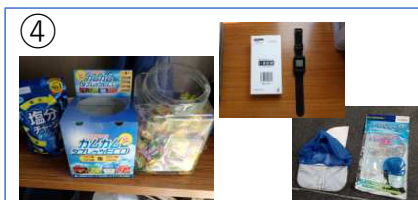
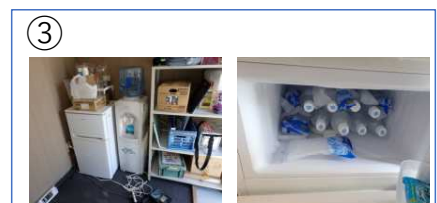
対策内容

- ① 現場休憩場所にビニールカーテンとポータブルクーラーを設置し、クールダウンスペースを確保
- ② 圧縮タオル、水、シート等が入った熱中症サポートキットを常備
- ③ 経口補水液、ドリンク類、塩飴、梅を現場冷蔵庫に常備
- ④ WBGT値の計測により作業休止時間や休憩時間を管理
(概算費用:150,000円)



対策内容

- ① クーラー完備の休憩所
- ② 日よけテント、パラソル、休憩ベンチ、ミストファン、大型扇風機の設置
- ③ 休憩所内に給水機、冷蔵庫、冷凍庫を設置
- ④ 塩飴や塩分タブレット、空調服、熱中症対策バンド (I-BOW)、首筋冷却帽子の配布
- ⑤ WBGT計測機、看板の設置
- ⑥ 熱中症対策キット、経口補水液の常備
(概算費用: 38万円)





対策内容

- ・ 作業員休憩所にエアコン、ウォーターサーバーの設置
- ・ 厚さ指数（WBGT値）計測器の設置
- ・ 飲料水の常備
- ・ 熱中症予防対策セット常備
- ・ 空調服の着用

(概算費用: 30万円)



対策内容

- ・ 交通誘導員用のパラソルの設置
- ・ 空調服の着用
- ・ 暑さ対策ウォッチの着用
- ・ 飲料水、塩飴等の常備、こまめな配布

(概算費用: 20万円)





対策内容

- ・ 空調服、熱中症指数計、熱中症対策ウォッチの着用
- ・ 警戒看板、警戒のぼり旗、WBGT計測計の設置
- ・ 作業員の休憩所に日よけテント、ミスト扇風機の設置

(概算費用: 388,800 円)



対策内容

- ・ 熱中症警戒アラートバンドの装着
 - ・ 冷却プレート付き空調服の装着
- ・ 熱中症予防対策セットの配備
- ・ 補給水分等準備 (スポーツドリンク、アメなど)

(概算費用: 430,000円)





対策内容

- ・ 熱中症対策テント、黒球付熱中症指数計の設置
 - ・ WBGT値による危険度、(株)宮下組熱中症対応の掲示
 - ・ 休憩ベンチ、簡易テーブル(保管用)の設置
 - ・ 飲料水の準備(ウォータージャグ10ℓ、冷温庫、飲料水)
 - ・ 塩分補給用タブレット、キャラメル等の準備
- (概算費用: 400,000円)



8/29(金)信濃毎日新聞東信版に掲載



対策内容

- ・ 休憩場所に水分補給用の冷蔵庫とエアコンを設置
- ・ 塩分タブレットを常備
- ・ 日よけのタープを設置

(概算費用: 100,000円)



熱中症対策 事例紹介

諏訪建設事務所
(整備課)

No. 2



対策内容

- ・ 熱中症予防説明
- ・ 温度計の設置
- ・ 熱中対策水の支給

(概算費用: 100,000円)

熱中症予防説明、温度計の設置



熱中対策水の支給



熱中症対策 事例紹介

諏訪建設事務所
(整備課)

No. 3



対策内容

- ・ 着衣の工夫
アイスベスト着用 (空調服の下) 写真①
- ・ 体調管理の工夫
熱中警戒アラートバンドの使用 写真②

(概算費用: 65,000 円)

写真①



写真②





対策内容

- ・現場事務所および休憩所にエアコン 2 台設置
- ・現場に暑さ指数(WBGT値) の計測器設置
- ・掲示物による熱中症に対する知識取得と注意喚起
- ・必要に応じて水分補給ができるように冷蔵庫へ飲料水を常時補充
- ・飴、タブレットの配給による必要な塩分の摂取

(概算費用: 155,000円)



計測機器と
掲示物の設置

エアコンの設置



冷蔵庫への飲料水の
常時補充

飴、タブレットの配給



対策内容

- ・現場に暑さ指数 (W B G T 値) の計測器を設置
- ・現場休憩所に日よけ、ミストファンを設置
- ・水分塩分補給品の常備
- ・体を冷やす熱中症対策グッズの配布
- ・当社安全室作成の動画や掲示物、朝礼時による熱中症対策の教育
(健康管理の教育、水分補給の方法、熱中症発生時の対応)

(概算費用: 100,000 円)



日よけテント

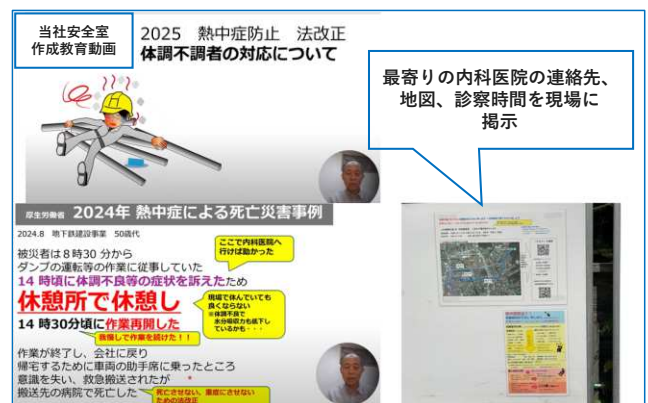
WBGT計

ミストファン

冷感スプレー

冷感ネックレス
熱さまシート
水分

塩飴、タブレット



当社安全室
作成教育動画

2025 熱中症防止 法改正
体調不調者の対応について

最寄りの内科医院の連絡先、
地図、診察時間を現場に
掲示

2024年 熱中症による死亡災害事例

2024.8 地下鉄建設事業 50歳代
被災者は8時30分から
ダンプの運転等の作業に従事していた
14時頃に体調不良等の症状を訴えたため
休憩所で休憩し
14時30分頃に作業再開した
作業が終了し、会社に戻り
帰宅するために車の助手席に乗ったところ
意識を失い、救急搬送されたが
搬送先の病院で死亡した





対策内容

- ・ 現場に暑さ指数(WBGT値)の計測器を設置
- ・ 現場内に簡易休憩所設置
- ・ ミストファン設置
- ・ ヘルメットに装着する日よけ帽貸与

(概算費用: 150,000円)



対策内容

- ・ WBGT計の設置
- ・ 熱中症対策飲料類の配布

(概算費用: 58,000 円)

写真



写真





対策内容

- ・ 熱中症対策グッズの配布
- ・ 垂れ幕による注意喚起

(概算費用: 75,000 円)



写真



対策内容

- ・ 現場に暑さ指数（WBGT値）の計測機設置
- ・ ポータブル簡易熱中症計の携帯
- ・ クールベストの着用
- ・ 熱中症対策キットの常備

(概算費用: 200,000円)

クールベスト着用



熱中症対策キット常備



対策内容

- ・ 現場に暑さ指数（WBGT値）の計測機設置
- ・ ポータブル簡易熱中症計の携帯
- ・ クールベストの着用
- ・ 熱中症対策キットの常備

(概算費用: 200,000円)

ポータブル簡易熱中症計の携帯
暑さ指数計設置



クールベストの着用



熱中症対策キットの常備



対策内容

- ・ 現場に黒球式熱中症指数計 熱中アラーム(WBGT値)を設置
- ・ 橋梁上に日よけテント・扇風機・冷蔵庫の設置
- ・ 現場に熱中症対策キットの常備
(ウォーターサーバー、塩飴、冷却スプレー、冷蔵庫)
- ・ 作業員ヘルメットに黒球式熱中症指数計 熱中アラーム(WBGT値)を設置

(概算費用:300,000 円)



橋梁上に日よけテントを設け
冷蔵庫、扇風機の設置



ヘルメットに暑さ指数
(WBGT値)の計測器を設置



ウォーターサーバー・塩飴
冷却スプレー・冷蔵庫

熱中症対策 事例紹介

飯田建設事務所
(整備課)

No. 7



箇所名：(主) 園原インター線 下伊那郡阿智村 横川橋下1工区 業者名：南信土木建築(有)

対策内容

- ・ポータブル冷蔵庫の常備
- ・エアコン付き休憩所の設置
- ・暑さ指数（WBGT値）の計測機の設置
- ・休息時間の延長

(概算費用: 130,000円)



ポータブル冷蔵庫の常備



エアコン付き休憩所の設置

熱中症対策 事例紹介

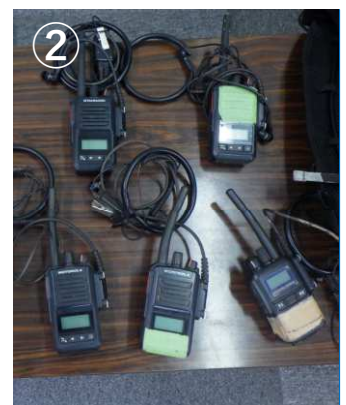
飯田建設事務所
(関連事業課)

No. 8



対策内容

- ①水冷服の着用（防護服内）
 - ②無線機による体調確認（1時間ごとの点呼）
 - ③バッテリー式冷温BOXの設置
 - ④スポーツドリンク、経口補水液の常備
 - ⑤冷感スプレー、瞬間冷却パック、冷却シートの常備
- (概算費用: — 円)



熱中症対策 事例紹介

下伊那南部建設事務所
(整備課) No. 1



対策内容（休憩場所の工夫）

本工事は橋梁上部工（PC2径間連続箱桁橋）を張出工法（架設作業車（通称 ワーゲン））により施工する工事である。

作業員（常時約10名強）の殆どは地上高37mに位置する橋面を作業場所とし、地上と橋面間はエレベーター（仮設備）により昇降するため、移動には時間がかかる。

そこで本現場では、熱中症対策用の休憩所を地上と橋面の2箇所に設けている。

①地上部の休憩所【計画的な休憩（10時,昼食,15時）に使用】

・エアコン ・ウォーターサーバー ・塩分補給食品

②橋面上の休憩所【作業中のこまめな休憩（緊急時も含む）に使用】

・テント ・ベンチ ・扇風機 ・クールダウン商品 ・飲料

(概算費用：120万円)



熱中症対策 事例紹介

下伊那南部建設事務所
(整備課) No. 2



対策内容

○WBGT測定器で現場のWBGT値（暑さ指数）を測定・記録し、31度に達した場合は原則作業中止にするが、現実的には以下の対策を重点実施

○現場代理人（常駐）を熱中症予防管理責任者として選任し、熱中症の初期症状を見逃さないよう作業員に積極的声掛け、作業内容に応じた熱中症リスク評価を実施するなど、全作業員の健康状態を常時把握

○作業1時間ごとに10分間の休憩を確保し、その際必ず水分補給

○水分・塩分接種環境を常に確認し、消耗品を適時補給

(概算費用: 12万円)



熱中症対策 事例紹介

木曽建設事務所
(整備・建築課) No. 1



対策内容

- 休憩場所の工夫
エアコン、エアベッド、組立式東屋
- 体調管理の工夫
黒球式熱中症指数計、熱中症環境チェックモニター、熱中症時の処理掲示
- 着衣、設備の工夫
ペルチャ付き空調ファン+空調服、ミストファン、屋外用扇風機、のぼり旗、風鈴、バッテリー式保冷温庫
(概算費用: 600,000円)



熱中症対策 事例紹介

木曽建設事務所
(整備・建築課) No. 2



対策内容

- 休憩場所の工夫
エアコン
 - 体調管理の工夫
WBGT値チェックモニター
 - 着衣、設備の工夫
空調服、注意喚起横断幕
- (概算費用: 100,000円)



熱中症対策 事例紹介

松本建設事務所
(維持管理課)

No. 1



対策内容

- ・ ①熱中症対策バンドの装着
- ・ ②極冷えタオルの配布
- ・ ③現場休憩スペースの設置(ミストファン, ジャグジー)
- ・ ④深部体温降下食品の常備(アイスリ-)
- ・ ⑤WBGT値の計測による休憩時間の管理

(概算費用: 105,000 円)



熱中症対策 事例紹介

松本建設事務所
(整備課)

No. 2



対策内容

- ・ ①熱中症アラームの支給
- ・ ②休憩用テント・ミストファン設置
- ・ ③空調服の着用
- ・ ④冷蔵庫設置
- ・ ⑤清涼飲料・塩分タブレットの常備

(概算費用: 180,000 円)





対策内容

- ・ 現場休憩所（テント）の設置
- ・ 現場に暑さ指数の計測機を設置
- ・ ミスト扇風機の設置
- ・ 熱中症対策キットの常備

(概算費用: 150,000 円)



現場に日よけテント
及びミスト扇風機



計測機の設置



対策内容

- ・ 現場休憩所（テント）の設置
- ・ 熱中アラームの設置
- ・ 給水用ウォーターサーバーの設置
- ・ 熱中症対策キットの常備
- ・ 体調管理の工夫 等

(概算費用: 110,000円)



現場に日よけテント設置



ウォーターサーバーの設置



対策内容

- ・ 現場休憩所（テント）の設置
 - ・ ポータブル簡易熱中症計
 - ・ 熱中症対策キットの常備
 - ・ 着衣、設備の工夫
 - ・ 麦わらバイザー、空調服の着用 等
- (概算費用: 150,000円)



現場に日よけテント設置



麦わらバイザーと空調服の着用



対策内容

- ・ 現場休憩所として日よけテントの設置
- ・ ミスト扇風機の設置
- ・ 塩飴・瞬間冷却スプレー・スポーツドリンク常設

(概算費用: 150,000 円)

現場休憩所に日よけテント(ミスト扇風機)
施工区切りを短く、区切り箇所の日よけテント



熱中症対策キットの常備と
熱中症時対応の見える化

熱中症対策 事例紹介

大町建設事務所
(整備・建築課) No. 1



対策内容

- ・ 休憩所に仮設テントの設置
 - ・ 厚さ指数（WBGT値）計測器の設置
 - ・ 送風機の設置
 - ・ 飲料水、塩分補給飴、冷却タオル等の常備
- (概算費用: 30万円)



休憩所(仮設テント)の設置



WBGT値計測器の設置



飲料水の常備



送風機の設置



塩分補給飴、冷却タオル等の常備

熱中症対策 事例紹介

大町建設事務所
(整備・建築課) No. 2



対策内容

- ・ 空調服の配布
 - ・ 厚さ指数（WBGT値）計測器の設置
 - ・ 清涼飲料水の常備
- (概算費用: 30万円)



空調服を装着して
の作業状況



配布した空調服



WBGT値計測器の設置



清涼飲料水の常備

熱中症対策 事例紹介

千曲建設事務所
(維持管理課)

No. 1



対策内容

- ・ 施工時間の工夫 午後は山影に
- ・ 厚さ指数（WBGT値）計測器を常備し体調管理に留意
- ・ 涼み処の設置（スポットクーラーを配置）
- ・ クールパット配布、氷菓・スポーツドリンク等の常備
- ・ 空調付き安全チョッキの着用

(概算費用: 10万円)



涼み処の設置



WBGT計測器で体調管理

熱中症対策キットの常備

熱中症対策 事例紹介

千曲建設事務所
(整備課)

No. 2



対策内容

- ① 現場内に遮光ネットを利用した休憩テント及びミストファン・扇風機を設置
- ② 現場事務所内にウォーターサーバー設置
- ③ 1日最低2回以上の氷を入れたスポーツドリンクを準備
- ④ 塩飴・タブレット・梅・クールシートの常備
- ⑤ WBGT値測定グッズ（掲示板・時計・携帯式）及び対策フロー等の設置
- ⑥ 誘導員用日よけパラソルの設置
- ⑦ 空調服の使用
- ⑧ 熱中症アドバイザーを招いての安全教育の実施

(概算費用 500,000円)



④ 塩飴・タブレット・梅・クールシート





対策内容

- ・ 環境表示器とWBGT測定器を設置
- ・ 熱中症対策キットを作業場所近くに配備
- ・ 空調服の着用
- ・ 日陰を確保（テント、椅子、パラソル）
- ・ 塩アメ、タブレット、カリカリ梅を常備

(概算費用: 100,000 円)



対策内容

- ・ アラートウォッチを使用しリアルタイムに体調管理
- ・ WBGT測定器を設置
- ・ 空調服の着用
- ・ 移動可能な充電式保冷温庫で現場で常に冷えた水分を補給
- ・ 熱中症対策用テントを設置

(概算費用: 90,000 円)



熱中症対策 事例紹介

長野建設事務所
(整備課)

No. 1



対策内容

- ・現場に暑さ指数計及び暑さ指数看板を設置し暑さ指数の段階を示し周知
- ・現場休憩所整備(日よけテント設置、飲料水の常備)
- ・休憩時間を確保し高温環境下での連続作業時間の短縮
連続作業時間 40分 休憩時間 20分
- ・ファン付き作業服の着用
- ・熱中症対策の教育実施、互いに健康状態の確認
月例安全教育にて熱中症対策についての教育実施及び朝礼時に注意喚起を行う。
健康状態チェックシートで確認

(概算費用: 150,000円)



熱中症対策 事例紹介

長野建設事務所
(整備課)

No. 2



対策内容

- ・新規入場者教育資料、作業所ルールに基づき熱中症対策について、事前教育。
- ・過去の病気や怪我、持病について確認。
- ・安全ミーティング報告書、チェックシートにより作業員の健康状態の確認。
- ・安全掲示板へ本日の予想WBGT数値を掲示

・熱中症予防設備

※WBGT計の設置(黒球タイプ) ※エアコン付休憩所の設置 ※冷蔵庫
※簡易テント設置 ※ミストファン設置 ※熱中飴 ※熱中症応急キット

レベル1 警戒予想の場合

- ・30分に1回程度のごまめな水分・塩分補給を指示

レベル2 厳重警戒の場合

- ・1時間に1回程度の休憩を追加指示

レベル3 危険の場合

- ・レベル2に下がる見込みがない場合は、現場の作業内容により作業を中止する。
(※職員、職長による作業員の健康状態の確認を行う)

(概算費用: 150,000円)

熱中症応急キット



熱中症応急キット収納品

- ① 収納バッグ(ショルダータイプ)×1個
- ② 叩けば冷える瞬間冷却剤×4袋
- ③ 液晶体温計ミニチェック×2個
- ④ 経口補水レスキューパウダー×1袋
- ⑤ 圧縮タオル×2枚
- ⑥ 『暑さから身を守ろう働く人の熱中症予防』×1冊
- ⑦ あんしん保存水500ml×1本
- ⑧ 扇子×1本

本日の予想WBGT数値掲示



熱中症対策 事例紹介

長野建設事務所
(浅川改良事務所) No. 3



対策内容

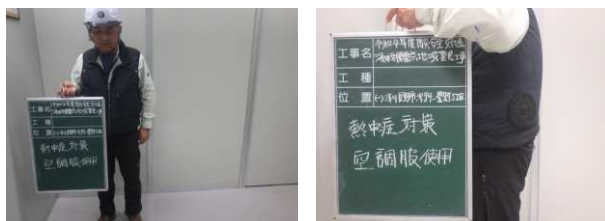
・着衣の工夫

作業中の冷却効果を得るため、当該工事現場専用の空調服（空冷式）を5人分常備するとともに、下請会社にも必要数量の空調服を常備した。

・休憩場所の工夫

熱中症対応のフローを現場に掲示し、いつでも水分と塩分を補給し涼しい場所で休憩できるよう、休憩所にエアコンを設置し、経口補水液や保冷剤等の対策キットを常備した。
(概算費用: 23万円)

工事現場への空調服の常備



休憩所と熱中症対策キットの常備



熱中症対策 事例紹介

北信建設事務所
(整備課)

No. 1



対策内容

・着衣、設備の工夫

現在外気をファンで服内部に送り込む「空冷式」の空調服が主流であるが、昨今の気象状況により気温が上昇しているため、より冷却効果の高い冷やした水をポンプで循環する「水冷式」タイプの空調服を採用した。特に舗装工事では外気を取り込まない「水冷式」空調服は有効である。また携帯しやすいコードレスミストファンを採用し熱中症対策を行った。

(概算費 空調服2万円/着 ミストファン4万円/台)

・体調管理の工夫 等

熱中症対策を講ずるために、医療関係者監修のもと会社独自のチェックリスト作成し、また安全教育時に初期対処方法、熱中症対策キット使用方法等の訓練を行った。

水冷式空調服 コードレスミストファン



初期対処方法、熱中症対策キット使用方法等





対策内容

- ・ 休憩場所の工夫（エアコン、給水機の設置）
- ・ 着衣、設備の工夫
（空調服、ヘルメット用麦わらバイザー、ネックガードの使用、ミスト付扇風機の設置）
- ・ 体調管理の工夫（熱中症予防対策セット配備） 他
（概算費用: 1,500,000 円）



対策内容

- ・ テント、木陰を活用し日陰の休憩場所を確保しミストファン及び飲み物等を設置
- ・ 空調服の支給により、作業時の快適性を確保
- ・ 休憩時間に限らず、こまめに小休憩を実施
- ・ WBGT計測器を設置し、熱中症リスクを可視化
（概算費用: 150,000円/月）





対策内容

休憩場所の熱中症対策の強化・充実

- ・ 休息所のよしず張り、扇風機、冷却装置等の配備
- ・ 給水装置、製氷機の設置

(概算費用: 50万円)



対策内容

- ・ 休憩場所の設置 (エアコン付きと、エアコン苦手な人用に屋外の2箇所)
- ・ 作業場所への送風機の設置
- ・ 作業時間の管理 (当日の作業強度と気温により早帰り)
- ・ 空調服の着用及び水分・塩分の常備
- ・ 体内から冷やせるよう、アイススラリーの常備

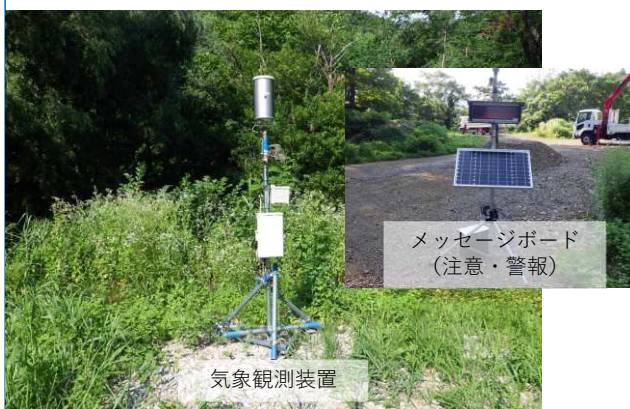
(概算費用: 470,000円)





対策内容

- ・ 現場に暑さ指数（WBGT値）の計測機を設置、作業管理基準を設け対策（休憩等）を実施
(概算費用:610,000円)



○休憩所

休憩所は涼が延ばせる広さとする。エアコンを設置し涼しい環境を確保する。

冷感車を設置し水を常に確保する。

冷感車を設置し水を常に確保する。

水分・塩分補給としてスポーツドリンクを常備する。

○作業管理

WBGT25：1時間あたり15分の休憩

WBGT27：1時間あたり30分の休憩

WBGT28：1時間あたり45分の休憩

休憩のために自覚症状の有無にかかわらずスポーツドリンク及び糖質の摂取を行う。

通気性の良い服を着用する。また、原則冷却する服の着用を行う。

ヘルメット下は熱がこもるため冷却タオル・ひんやりパッドの着用を行う。



対策内容

- ・ 現場に休憩所（テント）を設置

(概算費用:38,000円)





対策内容

- ・現場に暑さ指数(WBGT値)の計測器を設置
- ・熱中症作業区分とWBGT値に基づく対応策を掲示
- ・熱中症発病時の対処方法を掲示

(概算費用: 8,000円)

写真



WBGT値の
計測機設置

写真



対応策と対処
方法を掲示



対策内容

- ・日よけ休憩 TENT を施工箇所に設置
- ・ミスト扇風機を設置
- ・熱中症対策キットの常備
- ・塩タブレットの常備

(概算費用: 80,000円)

写真



日よけ休憩
TENT の設置

写真



ミスト扇風機
熱中症対策キット
塩タブレットの常備



対策内容

- ・ 休憩所にエアコン設置
- ・ 冷蔵庫に経口飲料水を常備

(概算費用: 23,000円)

写真



休憩所に
エアコン設置

写真



冷蔵庫に経口飲料水を常備



対策内容

- ・ 体調管理としてリストバンド型ウェアラブルデバイスの着用
- ・ 空調服の着用
- ・ 作業箇所に扇風機を配置

(概算費用: 181,000円)

写真



リストバンド型
デバイスの着用

写真



空調服の着用
扇風機の配置



対策内容

- ・ 熱中症予防管理者による巡視を行い、作業員の体調を確認
- ・ 熱中症予防ののぼり旗や横断幕を現場に設置し啓発活動

(概算費用: 23,000円)

写真



熱中症予防管理者の巡視状況

写真



のぼり旗、横断幕の設置



対策内容

- ・ 経口飲料水の保冷用として、保冷温ペットホルダーを配布
- ・ 首周りの冷却用として、冷感タオルを配布

(概算費用: 52,500円)

写真



作業員にペットホルダーと冷感タオルを配布

写真



ペットホルダーと冷感タオル